

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		アイムキッズ					公表日	2026年 2月 20日	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1	0	利用人数の増加やプログラムに備えてスペースを拡張中。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	0				
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	1	3	1	施設内では基本的に段差等は無く、人が通る所も可能な限りスペースを取るようになっている。	医療的ケアが必要な等の児童が今後くる可能性も考慮して駐車場等配慮が必要な箇所の改善を検討していく。		
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	0				
	5	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	0	評価表より寄せられた意見等を元を実施している支援の内容を見直して改善すべきことを検討している。			
	6	この自己評価の結果を、事業所のかいほうやホームページ等で公開しているか	5	0	0				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	0	2		他事業所等の支援実績等を聞きながら現実的に必要な改善内容の洗い出しを行い、可能な項目を順次改善していく。		
	8	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	0	専門性の高い外部での研修に積極的に参加を促し、スキルアップにつながるよう努めている。			
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	0				
	10	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	無回答 2	0	研修等で得た知識や技能を活用しながらアセスメントを行い、個別に状況の共有を行っている。			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	0				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	0				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定しているか。	5	0	0	利用児の滞在時間等に合わせて出来ること、あるいは長期休暇だからこそ取り組める活動等を取り入れるように考えている。			
	14	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	0				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	0	前日の支援内容の共有や当日の支援及びそれに必要な準備や人員配置等をミーティングで話し合ってから活動に臨むようになっている。			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	0	ミーティングを行うことはもちろん、利用した児童毎にどのような行動をしていたかや、職員の対応について話を共有するようになっている。			
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	0				
	18	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	0				
19	ガイドラインの基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	無回答 1	0	様々な児童がいる中で、利用児に合わせた支援方法を探りながら行っている。				
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	5	0	0					

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	0			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1	2		現在、医療的ケアを必要とする児童はいないが、今後必要に応じて対応できるように検討していきたい。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	1	0			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	0	2		現状すぐに卒業し就労はできていないが、情報共有を行いながら子供たちにとってより良い支援につながるようしていく。	
	25	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	1	研修を受けながらその都度不足しそうな部分に関しては質問や他事業者などから助言を頂きながら支援に活かしている。		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	3	2		発足して間もないこともあり、地域との繋がりがまだ浅い為、今後保護者等の意見を伺いながら支援に繋がるようしていく。	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	0	0			
	28	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	0			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	2	2	1	保護者や本人の意向を把握しながら必要な支援を行いつつ、自宅でも出来ることを伝えていく。		
	30	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	0			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	1	0			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援をしているか。	0	1	4		発足して児童等の安定した利用を優先しており、今後保護者等の意見を伺いながら実践できることを検討していく、	
	33	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	0			
	保護者への説明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	0	ラインで写真を共有したり、月一で行事予定を配布し、保護者との関係を図っている。	
35		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	0			
36		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	0			
37		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	1	2	子どもたちがイベントを楽しめるように連携のある事業所と行事の共有を行う。	地域住民とも交流が持てるような企画やイベントを実施し、地域で連携がとれるような体制を整えていけるよう計画していく。	
非常時等の対応		38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	4	1	0		
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	0		
		40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	0		
		41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	2	0		
		42	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	1	2	無回答 1 食物アレルギー対応の児童なし	現在食物アレルギーをもっている児童はいないが、今後要対応児童が入った場合でも対応出来るように確認を継続して行っていく。
		43	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	0		

